

DOUBLE EIGHT

<http://www.double-eight.jp/>
052-651-5151

GMGから新たなブランド DOUBLE EIGHT誕生

新車・中古車の販売業として創業42年という確かな実績を誇るGMG（ジーエムジー）は、2006年からラグジュアリースタイルのショッパとして展開を始めた。そして現在、国産のSUVをメインとしたラグジュアリー・カーショッパとして進化し続け、ラグジュアリーの世界で「本物志向」をコンセプトに、最新のLUXURYスタイルを提供している。そのGMGがKing of 4WDとしての圧倒的な走破性と、ラグジュアリーカーとして洗練を極めた快適性という二つをかつけない高いレベルで両立し、ランドクルーザー2000のスタイリングを、オリジナルスタイルのエアロと大口径ホイールでより洗練されたラグジュアリーなランドクルーザー2000をコンセプト、そのカスタマイズが完成するまでの流れを語ってもらった。

今回のランドクルーザー2000が登場した時は、ノーマル状態だと少し何か物足りないようなデザインですが、エアロ、ホイールなどカスタムをしていくととてもカッコ良くなるクルマだと考えたことから、ランドクル2000のラグジュアリー感をグレードアップさせるカスタマイズアイテムの開発に乗り出し、今回ランドクルーザー2000の発売と同時に新事業部となる「DOUBLE EIGHT（ダブルエイト）」というメーカーを立ち上げ、さらにDOUBLE EIGHTブランドを展開しています。

DOUBLE EIGHTでは、ランドクル2000用エアロ、ホイール、HIDキットなどをラインナップしてお





2本のツインスポークを重ね合わせキレイなシルエットイメージと走行時、光の反射があらゆる方向へ光り輝く立体感を演出。



ブラックのボディカラーに青白いHIDキットがうまくマッチング。HIDキットは7～8月に発売予定となっている。

り、今後はリアスポイラー、フェンダーミラーカバー、内装パーツなどを開発予定です。またDOUBLE EIGHTブランドのコンセプトは、純正の雰囲気を崩すことなくオシャレでまとまりのあるデザインをコンセプトとし開発をしています。

今回ランクル200のオリジナルパーツを開発させてもらって、一番苦労したのはマフラーです。何度も何度も繰り返しいろいろなタイコ・ラインなどを替え、目標としていた「V8サウンド」を出しつつ、音量も大きくもなく、小さくもない高級感のある音質を目指し製作をしました。もちろんスベアタイヤも取り外し可能なデザインにし、なおかつ保安基準適合内のマフラー音を実現したDOUBLE EIGHTオールステン製オーバル4本出しマフラーをラインナップしました。

DOUBLE EIGHT 4本出しオーバルマフラーは、正面から見る感じと横斜めから見る感じが違うイメージで、正面からのアングルだと少し外向きでワイルドさを出しつつオシャレなデザインに、そして斜めからのアング



DOUBLE EIGHT

ルだとマフラー出口部分がハス切りの様なデザインに見えるのが特徴的なマフラーとなっています。

エアロでは、ボディラインをよりラグジュアリーに魅せるDOUBLE EIGHTエアロパーツのデザイン・特徴、エアロデザインのコンセプト・キーワードは「純正ラインを崩さずに」をこだわりとし、いかにもエアロが付いているという感じを最小限に抑えられるように細かなライン・凹凸などを組み合わせるようになっています。

エアロの特徴は、フロントハーフスポイラーは、純正ラインを崩さないためにフェンダーラインをエアロまで1本のラインでつないだデザインにし、まとまり感を重視しました。そして、純正フォグ部分からエアロを被せることにより、フォグ形状をヘッドライトに合うデザインに変更、加工などは必要なく純正フォグのまま装着可能です。エアロセンターの開口部も少し大きめの口にし、その周りをうっすらと分かる程度の凹凸をデザインし、4WDらしい雰囲気を残したエアロにしました。さらにエアロ下部（シルバー塗装部分）の部分を色分けのできるデザインにし、さり気ないオシャレさを演出できるようになっています。そして、リアハーフスポイラーもフロントハーフ同様に、純正フェンダーラインをそのままエアロにつなげたデザインにしています。こちらもフロント同様に、エアロ下部を色分けのできるデザインで、リアハーフは2段の凹凸をデザインしていますので3種類の色分けが可能になります。このほかフルエアロでコーディネートされたDOUBLE EIGHT200デモカーにはリアスポイラー、フェンダーミラーカバー



オーバーハムフラーは正面の感じと横斜めから見る感じが違うイメージで、正面アングルは少し外向きでワイルドさを出すオシャレなデザインだ。

などが装着されています。

DOUBLE EIGHT200の走りのイメージは、DOUBLE EIGHT STYLE22インチクロームメッキホイールのデザインに特徴があります。この305/40/22タイヤをフィッティングした22インチ（ホイールサイズ22×9.5J+50）のデザインは、ホイールデザインが2本のツインスポークを重ね合わせキレイなシルエットをイメージし、走行時には光の反射があらゆる方向へ光り輝き、ホイールが回転をすることで重ね合わせたスポークがより一層スピナーのようなオシャレな立体感を演出。止まっている時のホイールデザインとはまったく違ったデザインが浮かび上がるなど、口ではうまく表せないほど足元のオシャレを演出するホイールに仕上がっています。

ランクル200をエレガントに着飾るDOUBLE EIGHTエアロ群に、そして足元をプログレッシブな光を放つラグジュアリーな22インチホイ

ボディラインをよりラグジュアリーに魅せるDOUBLE EIGHTエアロパーツデザインの特徴は、「純正ラインを崩さずに」をこだわりとし、いかにもエアロが付いているという感じを最小限に抑えられるように細かなラインと凹凸などを組み合わせている。





今やラグジュアリーカーのキャビンカスタムの定番モニターも、ルームミラーを始めフロント、セカンドのヘッドレストに内蔵されている。



DOUBLE EIGHT リアハーフスポイラーは塗装の色分けができるため、ユーザーの志向にあったカスタマイズが可能となっている。どのカラーでも精悍にマッチしているのがポイントである。

ール、リアビューをオシャレに飾るユーティリティのマフラーと、DOUBLE EIGHTブランドのコンセプトは、純正の雰囲気を崩すことなくオシャレでまとまりのあるデザインをコンセプトとした「本物志向」のLUXURYスタイル、そして進化し続けるラグジュアリーなスタイルがこのDOUBLE EIGHT 200デモカーでアピールされています。

このほか、ランドクルーザー200をドレスアップするアイテムには、機能部品としてHIDキット(6500k/8500k)などもリリースを予定しています。また、今後のDOUBLE EIGHTの展開として、今回のランクル200だけではなく、ランクル100、プラド、サーフなども随時展開していく予定です。期待してください。

純正フェンダーラインをそのままエアロにつなげたデザインでフロント同様リアエアロ下部分を色分けができるデザインでリアハーフは2段の凹凸をデザインに取り入れ3種類の色分けを可能としている。



フロントハーフスポイラーは純正フォグ部分からエアロをかぶせることによって、フォグ形状をヘッドライトに合うデザインに変更、加工などは必要なく純正フォグのまま装着可能だ。